

事前評価報告書

令和5年9月21日（木）

研究種別	総理研課題	
研究課題名	本栖湖における外来魚レイクトラウトの生息実態調査及び効率的駆除方法の確立	
研究期間	令和6年度 ～ 令和8年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	4.2
2	研究内容の新規性	3.2
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.6
4	研究体制、研究予算の妥当性	3.0
	総合評点	3.5
[評価所見]		
<p>○富士北麓地域の湖生態系、水産・観光資源の確保に資する重要な研究課題である。</p> <p>○駆除の方策（産卵場所の特定）など目標が明確である。</p> <p>○令和3年度に終了した総理研課題「クニマスの保全に関する研究」の「産卵場モニタリング」で使用した備品なども活用していただきたい。</p> <p>○特定地域の課題であるが、本研究の重要性を全国に広く周知してほしい。</p>		